

令和3年6月 足立区長定例記者会見

－ 第2回 足立区議会定例会前 －



ふみだそう。新たな一歩を。

2021 6 14

BEYOND COVID-19

あだちから

ふみだそう。新たな一歩を。

1

新型コロナウイルスワクチン接種

現在の接種状況と、
今後の接種券の発送ほか



現在の接種状況

4/26～ 高齢者接種券の発送

5/6～ 高齢者集団接種予約開始

5/15～ **高齢者集団接種の開始**

5/21～ 16歳から64歳で基礎疾患のある方・高齢者施設従事者
接種券の発送・接種開始

5月中旬
から順次

5/24～

区内医療機関で個別接種の開始

国・大規模接種の開始

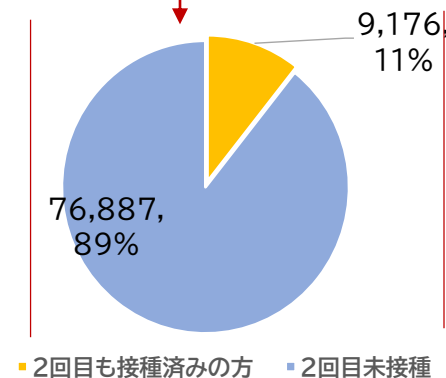
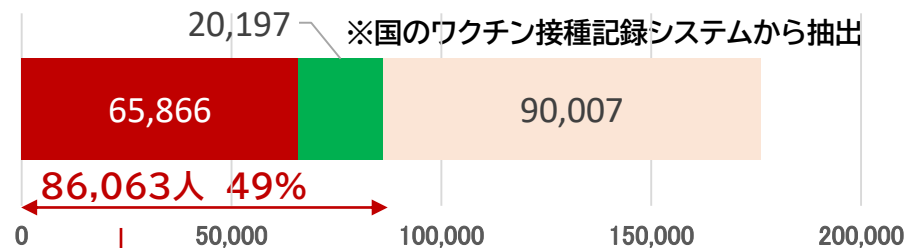
6/28～ 高齢者以外の方(64歳以下)にも接種券の発送開始

■65歳以上の高齢者の接種・速報値(6/14現在)

【接種券発送済み】
65歳以上 176,070人

【1回目】

■集団接種 ■個別接種、大規模接種会場等 ■VRS未登録、未接種者等



高齢者の接種を
さらに加速させる



64歳以下の接種開始

これまで
以上に
綿密な計画
円滑な接種
オール足立
での対応

現在の接種状況

4/26～ 高齢者接種券の発送

5/6～ 高齢者集団接種予約開始

5/15～ **高齢者集団接種の開始**

5/21～ 16歳から64歳で基礎疾患のある方・高齢者施設従事者
接種券の発送・接種開始

5月中旬
から順次

区内医療機関で個別接種の開始

5/24～

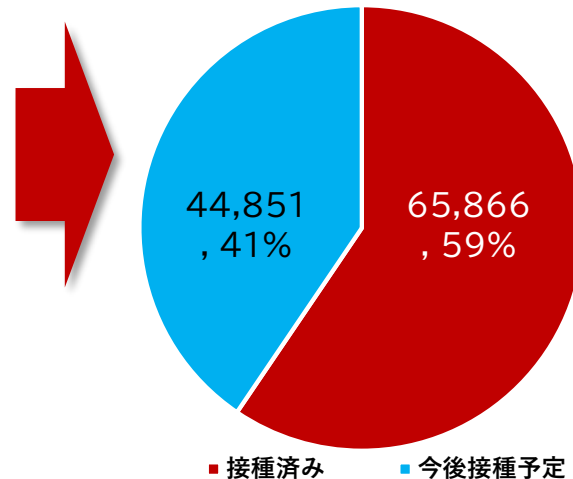
国・大規模接種の開始

6/28～ 高齢者以外の方(64歳以下)にも接種券の発送開始

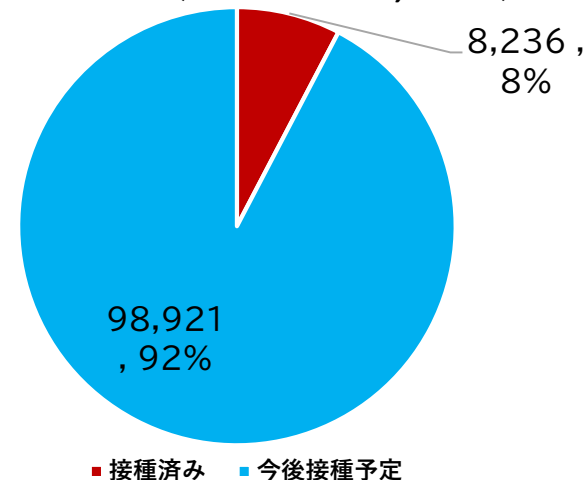
■65歳以上の高齢者の接種・速報値(6/14現在)

【接種券発送済み】
65歳以上 176,070人

1回目接種（予約者数110,717人）



2回目接種（予約者数107,157人）



足立区医師会との連携

1. 高齢者施設での接種

令和3年2～3月

高齢者施設 **169** 箇所に調査

- ワクチンを個別接種してくれる関連病院があるか？
- どれくらい接種対象者がいるか？

令和3年5～6月

- 調査をもとに施設と病院の都合を聞き取り、調整。
- 施設と病院を **マッチング**

約15,000人分

2. 巡回接種

令和3年6月13日

2施設へキャラバン隊による

巡回接種

- 足立区医師会からワクチン接種をする医師を派遣

高齢者施設

高齢者施設

足立区医師会

医師を派遣

医師を派遣

約140人分

2 施設

3. 足立区医師会館での接種

足立区医師会でも接種を実施します。

7/3 (土)～ 毎週土・日

一般区民向け

毎週約600人分

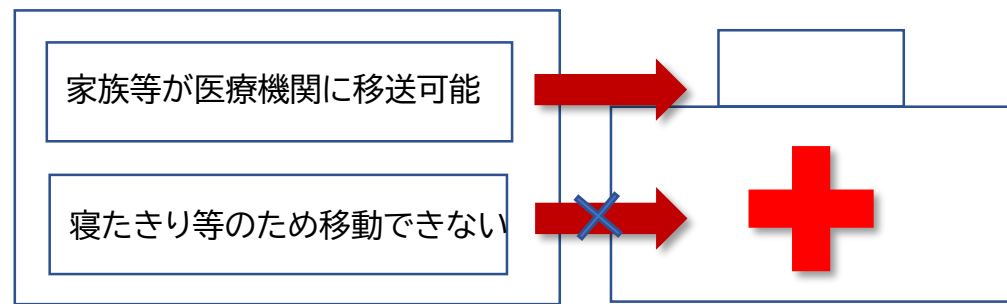
接種会場

足立区医師会館(中央本町3-4-4)

4. 高齢者・障がい者の接種

在宅介護

医療機関



※ 今後、在宅要介護者で接種にお困りの方についても、医師会とご相談していきます。

高齢者接種の7月未完了に向けて

6/11・急遽決定

区の課題

8月以降の集団接種予約者あり

高齢者の「接種前倒し」へ

国との連携により
臨時の接種会場を開設

区の集団接種会場の数値

※区の予約システムから抽出
※医療機関の個別接種、国の大規模会場は含まず

6/14時点

7月末までに1回目、
8月以降に2回目を
予約している方

19,401人

1・2回目ともに8月以降に
予約している方

6,055人

合 計

25,456人

会場は、区役所本庁舎「庁舎ホール」
1日/2,000人の高齢者に接種を想定(6/14現在)

2クールで、最大20,000人×2回接種を目指す
第一クール:6月24日(木)～7月3日(土) 10日間
第二クール:7月22日(木)～7月31日(土) 10日間

対象は、左記の「集団接種予約が8月以降の高齢者」
個別の案内を送付し、前倒しを促進(近日発送で調整中)

※ 臨時の接種会場と集団接種会場とで使用するワクチンが異なります。
そのため、個別案内は、6/24以降に集団接種をする予定の方に発送します。

本日6/14現在、詳細調整中

決定次第、区ホームページ等で公表

BEYOND COVID-19

あだちから

ふみだそう。新たな一歩を。

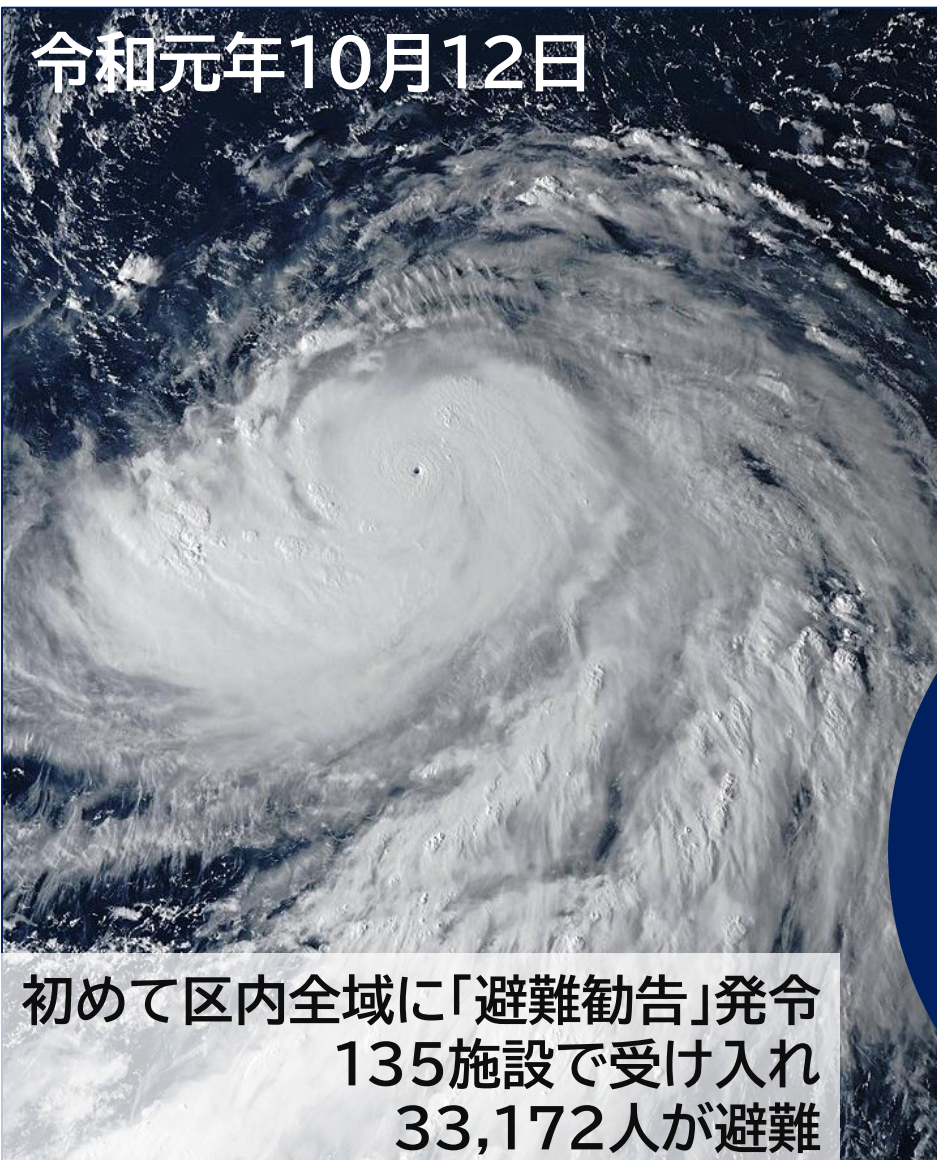
2

水害時の逃げ遅れを防ぐ 個別避難計画書を作成

まずは「医療的ケア児」「要介護度 4・5」等の方々から着手

台風第19号襲来を機に課題が浮き彫りに

令和元年10月12日



初めて区内全域に「避難勧告」発令
135施設で受け入れ
33,172人が避難

実際に避難を経験した方、避難をすることができなかった方からの率直な後日談

医療的ケア児の
ご両親から

避難所へ避難する際に、要支援者に配慮してほしい事情等を受付で説明するだけでとても大変な思いをした。

介護中の
ご家族から

避難を考えたが、自分一人のちからでは在宅している要支援者を連れて避難できなかった。

75歳以上の
高齢世帯から

事前に避難することを考えていなかったため、本当に避難すべきかどうかの判断ができなかった。

区内の要配慮者
約234,000人

- ・介護認定者
- ・75歳以上の高齢者
- ・妊産婦
- ・障がい者
- ・未就学児
- ・外国人 等

このうち

避難行動要支援者
約24,000人

教訓から学んだ「課題」は…

基準
要介護度3～5
身体障害者手帳 1～2級
身体障害者手帳3 級（タクシー券等の 受給者に限る）
愛の手帳1～2度 （知的障がい者）
障害支援区分 4～6

-避難行動要支援者とは-
災害時に自分一人では避難
できず**誰かしらの支援を**
必要とする方

個々の状況に
応じた避難支
援が必要

個別避難計画書を作成する優先区分

令和2年11月に避難行動要支援者
約20,000人に
「災害時安否確認申出書」を送付
※福祉施設入所者や長期入院中等の
約4,000人は計画作成の対象から除く。

災害時安否確認申出書 ※太枠の中を記入願います

本人の状況

住所

フリガナ

氏名

生年月日

どのような住居形態ですか①～③それぞれについて該当するものに☑をつけてください

① 戸建 ② 集合住宅 ③ 木造 鉄筋 ④ 1階 ⑤ 2階 ⑥ 3階 ⑦ 4階以上

同居の家族について

いない(ひとり暮らし) 夫 妻 父 母 祖父 祖母

その他同居人 (20歳以上 人・20歳未満 人)

家族や近親者など、災害時に避難を手伝ってくれる人はいますか

フリガナ

氏名

関係

自宅 勤務先 携帯電話

フリガナ

氏名

関係

自宅 勤務先 携帯電話

フリガナ

氏名

関係

自宅 勤務先 携帯電話

心配していることや注意してほしいこと

避難所に避難するとき(該当するものに☑をつけてください)

自力で歩ける 介助者がいれば歩ける 車いすが必要

その他

令和3年2月末時点で「申出書」の返信回答があった方
8,913人 (約44.5%)

自宅の浸水リスクや自力避難の可否、支援者の有無、介護・障がいの度合いから優先区分を5段階 (A～E) で設定

浸水リスクが高い地域に
居住する医療的ケア児
12人
計87人

区分	類型	介護・障がいの度合い	
A	・自宅が浸水 ・自力で歩いて避難先に移動できない ・避難する際に支援者がいない ・介護、障がいの度合いが右記に該当	・要介護度4～5 ・障害支援区分5～6 ・愛の手帳1～2度	75人
B	・自宅が浸水 ・自力で歩いて避難先に移動できない ・避難する際に支援者がいない ・介護、障がいの度合いが右記に該当	・要介護度3 ・身体障害者手帳1～2又はお級 ・障害支援区分4	498人
C	・自宅が浸水 ・自力で歩いて避難先に移動できない ・避難する際に支援者がいる	—	2,495人
D	・自宅が浸水 ・自力で歩いて避難先に移動することができる	—	1,674人
E	・自宅が浸水しない ・自力で歩いて避難先に移動することができる	—	4,171人

令和3年3月以降に返信回答があった約300人の分類はこれから行う。

計8,913人

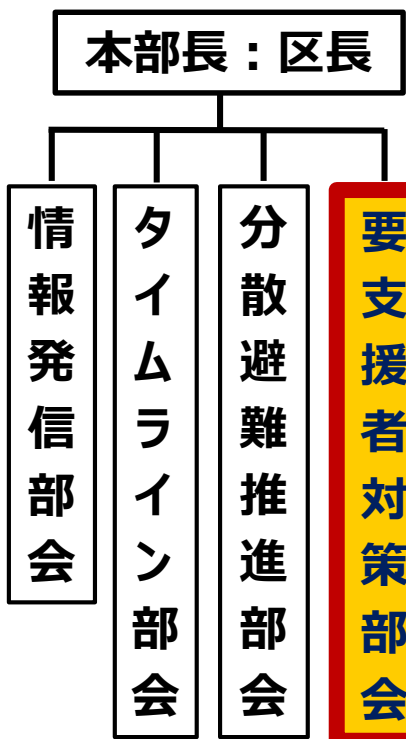
台風が多くなる8月末までに
個別避難計画書を最優先に作成

個別避難計画書作成に向けた足立区スキーム

Point ① 庁内体制の構築と専管組織の立ち上げ

- 水防体制再構築本部に**要支援者対策部会**を創設
- 庁内の防災・福祉・医療・地域支援の部署で連携
- 福祉部内に**個別避難計画担当チーム**を結成

【水防体制再構築本部】



NEW

福祉部 5名

個別避難計画担当職員
2名を新たに配置

福祉現場での経験が豊富な
会計年度任用職員
2名を新たに採用
【避難行動要支援者専門員】

令和2年度から職員1名
が担当

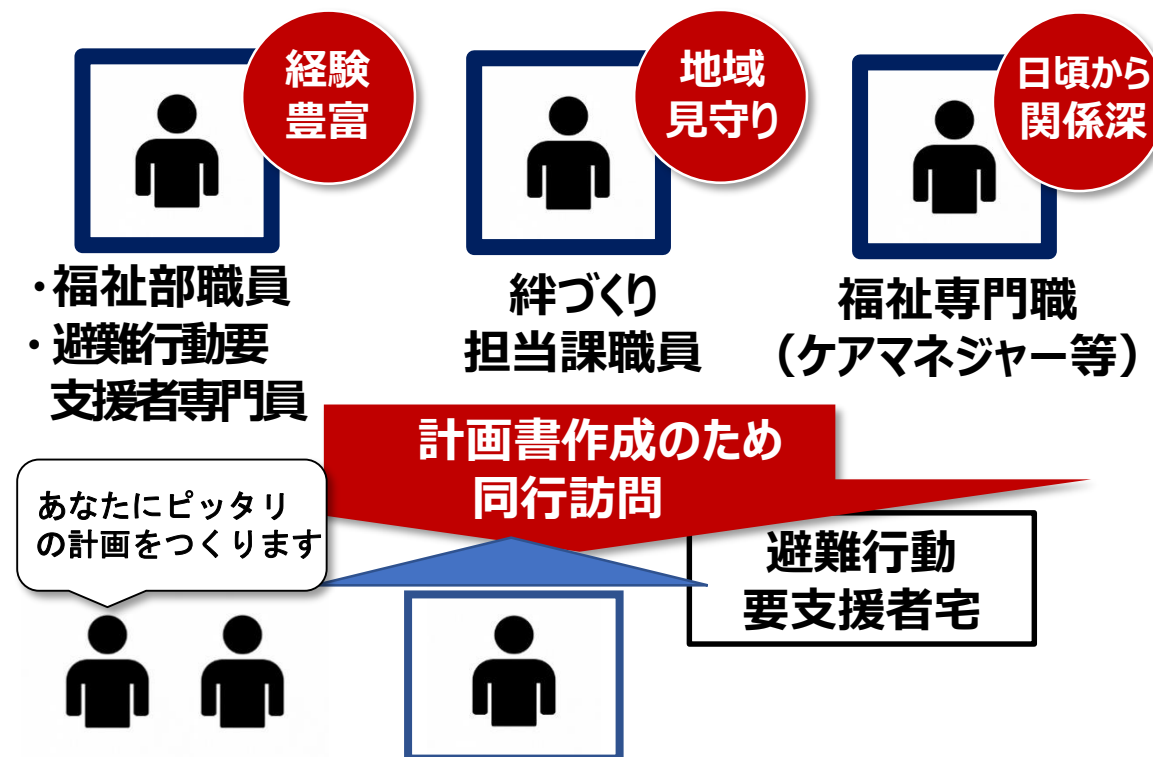
危機管理部

衛生部

地域のちから
推進部

Point ② プロジェクトチームによる計画書作成

- 下記の3者が連携して避難行動要支援者宅を訪問



- 絆づくり担当課職員 **8名**も計画作成に参加（兼務発令）
- 訪問体制を確立し、**6月からモデル調査を開始**

個別避難計画書の作成

第4号補正
予算に計上

福祉専門職との連携【6月～開始】 (700千円)

- 避難行動要支援者と日頃から繋がりや関わりが深い福祉専門職（ケアマネジャー等）と連携して計画を作成

【対象】区職員と一緒に要支援者宅へ訪問及び計画書を作成した場合
1名 × 7,000円 × 100名(想定) の報償

避難先への移送方法を確立 (5,600千円)

- 自力での避難が困難であり、且つ避難に際し支援者がいない避難行動要支援者へ移送を支援

- 民間救急事業者
 - (災害協定を締結している)タクシー・バス事業者
 - 福祉サービス事業者
- 【経費】100名(想定) × 28,000円 × 2(往復)

個々の状況に応じた個別避難計画書を作成

管理番号

足立区
避難行動要支援者
水害時個別避難計画書

本計画書の対象者
(お名前) 氏名

足立区水防体制再構築本部
令和3年5月
ADACHI CITY

移送方法を
計画書に盛り込む

いつ連絡？

誰が支援？

どこに避難？

どうやって？

誰と一緒に？

何を準備して？

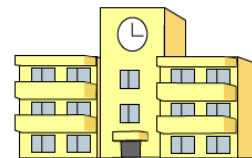
配慮すべき事は？

万が一の時に
備えて、安心
できます

いざというとき
のために、同じ
計画書を持って
おきましょう

避難行動
要支援者

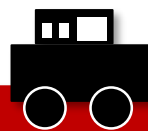
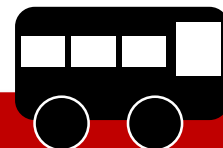
避難等
支援者



避難先は都立花畑学園
(個々の状況に応じた
避難先を個別に検討)



避難行動
要支援者宅



BEYOND COVID-19

あだちから

ふみだそう。新たな一歩を。

3

GIGAスクール構想の実現へ タブレット端末の配備

「1人1台」「どこでも」の教育環境を標準に

「1人1台」 タブレット端末の配備

国のGIGAスクール構想に基づき、 1人1台のタブレット環境を推進

配備計画

全児童・生徒約4万5千人分を確保

令和元年度 5,000台
令和2年度 10,000台 **15,000台**

※先購入済みの15000台については、
学校規模に応じて配備済み。

令和2年度追加購入
(2021.3.25) **30,000台**

45,000台

配備完了

使用設定等整い次第、各学校へ配備

	小学校(69校)配備数	中学校(35校)配備数
6月14日現在	1,571人(4校)	10,038人(29校)
6月15～30日	2,060人(7校)	3,750人(6校)
7月中	6,708人(18校)	中学生は6月 末で配備完了
8月中	15,937人(29校)	
9月1～16日	4,496人(11校)	

9月16日で一人一台配備完了 ■区内小学校 児童30,772名
■区内中学校 生徒13,788名

タブレット配備中、コロナ禍による学校臨時休校で新たな課題が見えてきました。

コロナ禍 学校臨時休業中の課題（休業期間：令和2年3月2日～5月31日）

学校休業中に実施してきた児童・生徒への支援

児童・生徒の状況確認

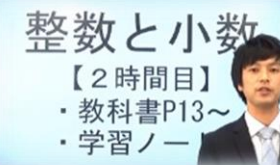
- 電話連絡・家庭訪問などによる健康確認
- 学校配信メール・学校ホームページなどによる情報発信

課題 細かい状況把握ができない

- ・連絡手段が少ない（電話、学校配信メールの2種類）
- ・学校の電話台数が限られ、時間がかかる
- ・教員の負担が増える

家庭学習の支援

- オンライン学習コンテンツの配信
- 区内小中学校教員による授業動画の作成・配信



▲授業動画

課題 個に応じた指導ができない

- ・コンテンツも動画配信も一方向のみ
- ・そのため、学習意欲が維持できない
- ・家庭にインターネット等の通信環境がない

1人1台に配備されるタブレットの活用が問題点を解消

そのためには、通信環境がない家庭への支援が必須

「どこでも」タブレット端末の自由な持ち帰り可能へ

第4号補正
予算に計上

持ち帰りの課題

①Wi-Fiなどインターネット環境がない

家庭への通信環境支援が必要

②確保済みの45,000台タブレットのうち

令和元年度に購入したタブレット端末5,000台は学校のみで利用できる設定であるため、家庭でも使用するための変更が必要

補正予算

①LTE端末貸与の通信費10,000台分

44,132千円

②家庭でも使用できる設定変更5,000台

254,188千円

その他 家庭用充電アダプタ購入費18,500本

122,100千円

配備校は、7月より順次家庭への持ち帰り実施。12月には全児童生徒の持ち帰りを可能に

場所を選ばない学び

- 宿題や予習復習などの家庭学習の促進
- 学校休業時等の対応
- 学校に来ることができない児童生徒に対する学習支援策

優先的に対応

中学3年生は、夏季休暇期間中に

全員 家庭に持ち帰りを可能とする

BEYOND COVID-19

あだちから

ふみだそう。新たな一歩を。

郷土博物館企画展

名所の里 足立 ～その歴史と伝説～

江戸の”観光地”として名を馳せた足立

江戸の絵師たちが描いた足立の名所と伝説



弘法大師
(空海)が
名水の井戸を
掘った

大師伝説

「関東無双大師の古跡」

二代歌川広重「西新井」

関東一の弘法大師の寺院として
多くの参拝者を集めた

西新井 大師

徳川伝説

徳川家光
光圀、吉宗が
千住の風物を
愛好した

「古へよりその名高く」

左・二代歌川広重「関屋里」
右・初代歌川広重「千住の大はし」

日光道中第一の宿として、千住
大橋、関屋の里など、その素晴
らしさは古くか
ら知れわたって
いた

千住



源義家(八幡様)が
花又(花畑の古名)
を名付けた

源氏伝説

花畑 酉の市

「江戸中貴賤となく、
おびただしく参詣群衆せる」

せったん

長谷川雪旦「鷲大明神祭」

武士から町人まで江戸の人々
が我先に参拝した大きな催事

ごうと しょうち
「江都第一の勝地なり」

ねむのきのはな
長谷川雪旦「綾瀬川合歓木花」

江戸近辺一の景勝地
と称えられ、多くの
人々を魅了した
(現在の内匠橋から
堀切駅周辺まで)

名花伝説

綾瀬川



合歓の花や光苔など
季節の花が伝説となった行楽地

令和3年6月22日(火)～9月5日(日)

緊急事態宣言の延長の場合は日程が変更になります

午前9時～午後5時 ※月曜休館

出品点数：約40点

単に風景の美しさばかりだけでなく

江戸の人々が日帰りできる

“江戸の名所”という「地の利」があった

名所とされる
背景

企画展の
見どころ

- ✓ 地域の伝説を形で伝える“石碑や古記録”
- ✓ 足立の歴史を語る魅力的な“伝説”

かつて“名所”と謳われた足立の姿をご堪能あれ

ポスターの浮世絵は隅田川の白髭橋付近から関屋の里を見た図



BEYOND COVID-19

あだちから

ふみだそう。新たな一歩を。